

同志社大学名誉文化博士 ロナルド・ドーア先生を偲ぶシンポジウム

ロナルド・ドーア教授と日本

振り返りと今後の展望



同志社大学名誉文化博士
ロナルド・ドーア教授

2018年11月93歳で亡くなられた、日英の労働社会学、労働経済学の巨星、ロナルド・ドーア教授（ロンドン大学名誉教授・同志社大学名誉文化博士）を偲ぶシンポジウムを実施します。
本シンポジウムではオックスフォード大学よりヒュー・ウィッタカー教授、酒向真理教授をお招きして、ドーア教授の業績を振り返り、今後の日本の働き方について考えます。

2019年

3月26日(火)

15:00~17:00

同志社大学

室町キャンパス

寒梅館 KMB208

シンポジウム終了後の懇親会は事前申込制になります。(会費：5,500円)

懇親会参加ご希望の方は**3月15日(金)**までに下記アドレス

まで氏名、所属、メールアドレスをご記入の上、お申し込み下さい。

同志社大学 働き方と科学技術研究センター

E-MAIL : harris.stspro@gmail.com

シンポジウム次第

講演内容は、日本語での概要説明があります。

15:00 開会の言葉 藤本昌代（同志社大学社会学部教授）

15:05 ロナルド・ドーア教授の人柄と業績

15:20 ヒュー・ウィッタカー教授

「Ronald Dore and 'Japan'」

15:50 酒向真理教授

「Corporate governance and capitalism in Japan:

Appreciating Ron Dore in the twenty-first century」

16:20 質疑応答

16:50 閉会の言葉

17:00 閉会

18:00 懇親会 寒梅館 セカンドハウス WILL

20:30 閉会

○シンポジウム終了後に懇親会を開催します

登壇者



オックスフォード大学
同志社大学客員教授

ヒュー・ウィッタカー教授



オックスフォード大学

酒向真理教授

会場ご案内

